

事例報告③ コグトレをして大きく成長した A さん

コグトレ塾 長谷川佳代子

コグトレ塾ではアセスメント(生活面・学習面や成育歴の聞き取り,知能検査等)⇒トレーニング(1回90分 COGOT30分程度・COGET40～50分程度+宿題 全16回)⇒個人面談という流れで実施している。

A さん(新小学2年生女兒)にアセスメントを行い、①理解力はあるが聞き逃してしまう②見る力が弱く、図形を把握したり列に沿って視線を動かすことが苦手、という2つの課題を中心にアプローチすることにした。コグトレの方針として、きく力,みる力が弱く「覚える」「数える」「写す」を中心に実施。

<トレーニング>

実際に取り組んだコグトレシート(宿題も含む)	
要素別	枚数(枚)
覚える(視覚)	56
覚える(聴覚)	23
数える	224
写す	133
見つける	59
想像する	43
合計	538



<結果>

注意・集中力、ワーキングメモリー、視覚認知が向上し、「何があった?」「最初とポン」「正しいのはどっち?」「記号さがし」「漢字数え」「点つなぎ」の正答率が上がった。それとともに、家や学校生活の中でも変化が現れた。(以下、個人面談より)

保護者が感じたこと	保護者が担任の先生から聞いたこと
<ul style="list-style-type: none"> ・集中力が向上し、宿題に1人で取り組めるようになった。 ・以前より話を聞くことができる。 ・創作の文章が書けるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次からの持ち上がりの担任より「間違えるように変わりましたね」と言われたとのこと。 ・読解力が向上し、国語の授業中に発言ができるようになった。 ・以前は授業中2～3分おきに声かけが必要だったが、集中できるようになってきた。